

END
POLIO
NOW

Rotary International District2510 2021 February

GOVERNOR'S Monthly Letter

2020-2021年度 ガバナー月信

No.8
2021

2



ロータリーは機会の扉を開く



Rotary Opens Opportunities

国際ロータリー第2510地区
2020-2021年度 ガバナー 福井 敬悟

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階

TEL/011-207-2510 FAX/011-207-2512

E-MAIL/rid2510@pxva.ne.jp <http://rid2510.org>

2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ 「ロータリーは機会の扉を開く」



国際ロータリー第2510地区 2020-2021年度地区目標

2020年日本のロータリー100周年を祝おう!
~これからの100年に向けて~

- ① IT活用の推進と公共イメージの向上
- ② 会員基盤の強化
- ③ 1クラブ1プロジェクトの推進
- ④ ロータリーファミリーへの支援と学友連携の強化
- ⑤ クラブ戦略計画の作成に期待

CONTENTS

●ガバナーメッセージ.....1	●訃報.....9
●地区職業奉仕委員会<シカゴから全米へ、そして世界へ>.....2	●ロータリーコーディネーターNEWS.....10
●世界ポリオデー<ポリオ根絶チャリティーコンサート報告>.....3	●第1地域RRFC便り.....12
●第42回バギオ訪問交流の旅中止のお知らせ.....4	●2020-2021年度地区大会のご案内.....16
●ハイライトよねやま.....5	●ICT委員会からのお知らせ/新型コロナウイルス対策.....20
●新会員のご紹介/米山奨学生の紹介.....7	●地区カレンダー(2月・3月).....21
●米山記念奨学会寄付・ロータリー財団寄付.....8	●会員数・例会数.....22



国際ロータリー 第2510地区
2020-2021年度ガバナー

福井 敬悟 (札幌手稲RC)

暦の上では立春が過ぎましたが、北海道はまだまだ厳しい寒さが続いております。
2月は「如月」生更木=草木が生き生きとし芽が吹き始める季節、早一年になるコロナ禍にも立ち向かえる2月にしたいものです。

今月は「平和構築と紛争予防」月間です。

COVID-19 のパンデミックは、世界すべてのコミュニティに前例のない大きな課題をもたらしました。仕事・教育・行政・金融そして家庭に与えた影響は計り知れないものがあります。

昨今コロナ禍が大きく騒がれていますが、紛争や内戦は未だに世界中のどこかで日常的に起き、収まりません。「紛争・内戦は何故起きるのか」「争いを解決するには何をしなくてはならないのか」「どんな悪影響があるのか」

毎年、武力紛争や迫害によって数百万人が住む場所を失い、負傷し、殺されています。その90%以上は民間人で、さらにその半数は子供です。ロータリーは「平和の推進」としてこの争いを起こす原因に長きにわたって取り組んでいます。

貧困が減り、争うまで追いつめられることのない未来へ希望の持てる世界を、どう築くことが出来るのか。その答えは「人々を結びつける」ことにあるとロータリーは信じています。

平和は抽象的な概念ではなく、ダイナミックな人類の発展の生きた表出であるとロータリーは考えています。平和の推進は人道的奉仕を行うロータリーの使命の礎であり、ロータリー会員による重点分野の活動でもあります。

ロータリー会員は、異文化への理解を深め共生を促すために、補助金を活用して、貧困、不平等、部族対立、教育機会の欠如、資源の不均衡分布といった紛争の根本原因に取り組んでいます。

2002年に設立されたロータリー平和センタープログラムはロータリーが力を入れる平和構築運動の一つです。毎年世界中から最高100人の平和フェローが選ばれ、フェローシップ(奨学金)を通じて平和構築、協力促進、紛争解決の方法を学び多方面で活躍されています。

私がガバナーノミニー時代に、グローバル奨学生としてロンドン大学に留学した清水一紀君が、WHOケニア事務所、健康危機部門テクニカル・オフィサーとしてナイロビにこの度出発されます。清水君からは、この経験を生かして平和フェローを目指したいという力強い言葉も頂いています。まさにロータリー平和センタープログラムの使命である世界平和と紛争予防の担い手となる人材です。

2月23日は、1905年ロータリーの創始者・ポール・ハリスが友人3人と最初に会合を持った日です。

この2月23日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の日」として遵守されています。この日、各クラブは、国際平和、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。

そしてまた、ポール・ハリスのロータリーへの想い「ロータリーの理想と友愛」を改めて考えてみるべき日でもあると思います。

最後に、第11グループの上加淳悦ガバナー補佐の悲報、誠に痛惜この上もなく信じ難い思いでございます。今年度ガバナー補佐として第2510地区のロータリー活動に大変ご尽力いただき、共に公式訪問でクラブを回ったことが温かく切なく思い出されます。心よりご冥福をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

シカゴから全米へ、そして世界へ!

地区職業奉仕委員会

委員長 **玉井 清治** (函館亀田RC)



1905年2月23日の木曜日、4人の会合から始まったロータリークラブ(以下RC)は徐々に会員の数を増やしていきますが、ポール・ハリスは世界中にロータリーが広がっていくことを望んでいました。しかし、シカゴRCの会員の多くは、その考えに賛同しませんでした。そこでポールは自分自身で実践することによって、夢を実現しようと考えたのです。しかし、ひとりでは何もできません。彼は回想録の中で「この人がいなかったら、ロータリーに何ができたか。」その人の出現はそれほど大きな意味をもっていたようです。その人物こそ「チェスリー・レイノルズ・ペリー」です。

今回はロータリーの建設者と呼ばれたチェスリー・R・ペリー(以下ペリー)をご紹介します。

彼は1872年シカゴ市の文房具店に生まれます。米西戦争に従軍し、その後はシカゴ公共図書館の職員となり、1908年ハリ・ラグルズの紹介でシカゴRCに入会します。ロータリーが拡大するなか、1910年8月に「全米RC連合会(現RI)」が新設され、当時の幹事という役職にペリーが全会一致で選出されました。ペリーはこの非常勤職を月100ドルの報酬で引き受け、職務に費やす時間は明記しないということで合意しています。1912年には、この役職が常勤の役員職へと昇格したことに伴い、ペリーの報酬も増額されたとのこと。RIの会長は毎年交代しますが、最高責任者にあたる事務総長を務めた人はこれまでに12名しかおらず、その中でもペリーは最長となる32年間、その職に従事しました。全米RC連合会の最初の本部は、イリノイ州シカゴのラサール通りにあるペリーのオフィスで、1911年にはシカゴのディアボーン通りとモンロー通りの交差点付近にあるファースト・ナショナル・バンクのビルにオフィスを構えるまでになりました。

1911年から1928年まで、ペリーは「The Rotarian」誌の編集者と営業部長も兼任。1925年2月にはスイスのチューリッヒにロータリー初となる国際事務局を開設しました。ペリーの在任中、当初は米国に16しかなかったクラブが、世界各地の5,000以上のクラブへと発展。ペリーの指揮の下でロータリーが大きく拡大しました。在職最後の年であった1941-42年度に、その肩書が正式に事務総長へと変更されました。

1940年に引退する意向を発表していたペリーですが、後任となるフィリップ C. ラブジョイへの研修が終わるまでは事務総長として留任することに同意。多くのクラブが1942-43年RI会長にペリーを推薦しようとしたが、「最高の賛辞だけありがたく受け取っておく」と述べ、推薦を辞退しています。

事務総長を引退した後も、自身が1908年に入会したシカゴRCに籍を置き、その後も1944-45年クラブ会長を務め、リーダーとしての手腕を発揮しました。1954年、ロータリーはペリーの長年の貢献を高く評価し、「名誉事務総長」の称号を授与しようとしたが、一介のロータリアンでいたいという本人の希望から、この申し出も辞退しています。

ペリーは1960年2月21日、87歳でこの世を去りました。

ポール・ハリスは著書「ロータリーへの私の道」で、ペリーと私が一緒にうまく仕事をしてゆくことが出来たことは、ロータリーにとって大きな天の恵みだったと思います。おそらくそれは私たちがロータリーによって感化されていたことによるものではないでしょうか。ある立派なことを全身全霊を打ち込んでやれば、必ずその良さが自分自身に返ってくるものなのです。これこそ、「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」ということなのではないでしょうか。このモットーの産みの親、アーサー・フレデリック・シェルドンと彼が親交があったことは言うまでもないことですから。と述べております。

私たちは一人では心を磨くことはできません。ロータリーは、友情を大切にしています。ロータリアン同士はもちろん、それぞれのロータリアンがそれぞれの職業を通して、また、それぞれの人生の中で築き上げてきた友情が、ロータリーの発展に寄与することを、創設者ポール・ハリスは身をもって、ロータリアンたちに教えてくれているのかもしれない。

[資料提供]

小山樞夫氏(新潟RC)著:「チェスリー・ペリーのミドルネームについて」、ポール・ハリス著:「ロータリーへの私の道」

[引用文献]

デイビット・フォード著:「奉仕の一世紀 国際ロータリー物語」、オーレン・アーノルド著:「Golden Strand」
ロータリーの友2004年10月号

世界ポリオデー

ポリオ根絶 チャリティーコンサート

報告

ポリオプラス委員長 伊藤利道

令和2年10月22日(木)ポリオ根絶チャリティー・コンサートをプレミアホテル-TSUBAKI-札幌で開催しました。新型コロナウイルス感染症が発生する以前の一昨年の12月から福井ガバナーの御希望もあり、札幌男声合唱団ススキノをお呼びして400人規模のコンサートを企画・準備しておりました。しかし昨年3月より拡大した新型コロナウイルス感染症のため残念ながら中止となりました。



ポリオデーに際し小規模でも何かやりたいとのことで、第4・5グループの会員のみを対象にし、ヴァイオリン杉田知子さん、ピアノ矢崎有佳さんお二人によるミニコンサートを企画しました。コンサートでは福井ガバナーの御挨拶、小生のポリオの現況説明のあと、コンサートとなりました。クラシック、ロック、歌謡曲など様々な曲目を演奏していただきとても盛り上がりました。ガバナー御夫妻・パストガバナー・会長・幹事など54名が参加され156,180円の募金が集まりました。

コンサートの模様は20分ほどに編集し地区HPに載せてありますのでご覧ください。



一般財団法人 比国育英会バギオ基金

第42回 バギオ訪問交流の旅について

拝啓、この度は「第42回バギオ訪問交流の旅」へのご参加ご検討
ありがとうございました。

今回の「バギオ訪問」につきましては、従来の2月出発ということで
ご案内いたしましたが、コロナウイルスの感染拡大により、
現時点で日比両国とも回復の兆しがなく、
2月訪問に関しては中止と決定いたしました。

これに代わる日程に関しては、追って連絡申し上げます。

敬具

一般財団法人 比国育英会バギオ基金

会 長 多田 宏

総務担当副会長 斉藤 実

幹 事 平塚 隆志

160-0004

東京都新宿区四谷1-9新盛ビル5階

TEL 03-5367-1937

FAX 03-5367-1938

Email baguiofund@eos.ocn.ne.jp



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

2021.1.15

VOL.250

1 2021年の年賀状は学友によるデザイン

当会では、評議員、理事、地区米山記念奨学委員長、奨学生、日本在住の学友、他団体などへ毎年約4,700枚の年賀状を送っています。今年の年賀状は、画家として活躍する米山学友、張媛媛さん(2018-19/東京江北RC)によるデザインです。描かれた「牛頭アマビエ来迎図」は、2021年2月12日～23日まで上野の森美術館で開催される張媛媛展でも展示される予定です。



張媛媛さんより

五年です。牛の頭を持つアマビエ様に、疫病から皆さまが守られるようお願いを込めました。鯉は、中国のお正月にしばしば描かれる縁起物です。2月の個展で原画も見ていただけたら嬉しいです。2021年が皆さまにとって良い一年となりますように。



2 緊急事態宣言の発出を受けて

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、政府は1月7日に埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県を対象に緊急事態宣言を発出しました。13日にはさらに栃木県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県にも追加発出し、現在のところ、11都府県が同宣言下にあります。

今後、対象地域を中心に、昨春同様に例会を休会するクラブが増えると予想されます。本来、米山奨学生には毎月、世話クラブの例会出席時に奨学金を支給していただくことになって

いますが、休会等で直接渡すことができない場合は、銀行振込などで柔軟に対応いただけますようお願いいたします。各世話クラブには、1月8日にメールにてお知らせしていますので、ご確認ください。

また、当会事務局もテレワーク推進の要請に従って、当面の間、出勤する人数を最小限とし、原則、在宅勤務体制で業務を行います。ご不便をおかけしますが、何とぞご理解のほどお願いいたします。

3 内閣府による2回目の立入検査が無事終了

12月22日、内閣府による立入検査が当会事務局にて実施されました。これは、各公益法人に対して定期的に行われるもので、当会では2016年1月に続いて2回目となります。当日は、内閣府公益認定等委員会事務局の調査官お二人を迎え、業務執行理事を務める水野功副理事長と柚木裕子事務局長、法人および財務・経理の各担当職員が立ち会いました。

最初に、水野副理事長から『米山記念奨学事業・豆辞典』をもとに事業の沿革や特徴について説明し、前回の立入検査での指摘を受け

て整備した地区・クラブとの「業務委託」の枠組みについて報告しました。

事業の詳細についての質疑応答に続いて、理事会・評議員会の議事録類・経理帳票等の点検、事務局内の現場確認など、一連の検査はスムーズに進み、予定より早く無事終了しました。調査官からの講評として、「特に問題はなく、きちんと運営されている」との評価をいただきました。その上で、今後整備・検討すべきことについて2点ほど示唆されたことがありますので、今後の常務理事会で検討してまいります。

4 オンライン交流会で海外学友会からエール

昨年11月28日、第2750地区（東京都）では地区米山奨学委員会主催による「米山奨学生オンライン交流会」を開催しました。同地区は昨年から米山関連行事のほとんどが中止となっています。昨年9月によく、奨学生とカウンセラー、地区米山委員の初顔合わせができたものの、感染予防の観点からしっかりとした交流には至りませんでした。そのため、同地区米山委員会で協議を重ね、例年にない初めての取り組みとして、オンラインでの交流会開催を決定しました。



当日は、ミャンマー米山学友会のケイカイン会長に卓話を依頼。同学友会の他のメンバーも参加し、コロナ禍において奨学生としてどのように過ごすべきか、奨学生時代の経験や現在の学友会の活動をふまえて、現役奨学生たちに熱いエールが送られました。同交流会には地区内の奨学生、ロータリアンはもちろん、地区外からも多くのロータリアンが参加し、オンラインならではの強みを生かした交流会となりました。

（情報提供：第2750地区米山記念奨学委員会 米山学友委員長 各務 智仁さん）

5 韓国米山学友会オンライン総会

延期になっていた韓国米山学友会の定期総会が昨年12月13日、同学友会史上初のオンライン形式で執り行われました。開会に先立ち、ジョンビョンテ全炳台会長（1980-83,91/仙台北RC）より、コロナ禍にもかかわらず、日本人奨学生5人を採用できたことについて感謝が述べられました。そして「この事業は日韓の持続的な友好関係構築に多大な助けになると信じている」とし、さらに採用者を増やすための協力が呼びか

けられました。続いて、当会の齋藤直美理事長、台湾米山学友会の郭錦堂理事長、関西米山学友会のミン閔スラ会長から寄せられたメッセージ動画が披露されました。このほか、寄付者へ感謝状授与、2020年度の財政報告、奨学基金の報告、学友会活動報告、次年度活動計画、今年度の日本人奨学生へ奨学金授与式が行われ、オンライン総会は今回が最初で最後となることを皆で願いつつ、閉会となりました。

6 寄付金速報 — 前年度とほぼ同額で推移 —

12月までの寄付金は前年同期と比べて0.5%減（普通寄付金：1.8%減、特別寄付金：0.05%増）、約400万円の減少となりました。都市圏を中心に緊急事態宣言が再び発出され、コロナとの付き合いも2年目に入ろうとしています。いつ日常を取り戻せるのか先行き不透明ななか、皆さまからの貴重なご寄付に厚く御礼申し上げます。

なお、「2020年度下期普通寄付金のお願い」を当会から各クラブへお送りしています（メール

アドレス登録のないクラブはガバナー事務所経由）。コロナ禍でのお願いとなり大変恐縮ではございますが、今後とも何卒ご支援賜りますよう、よろしく願いいたします。

昨年1年間（1～12月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。



新会員のご紹介

(敬称略)



苫小牧RC新会員

福森 秀希

令和3年1月15日入会
管工事・水道施設工事



苫小牧RC新会員

阿部 喜憲

令和3年1月15日入会
金物卸売

Y ONEYAMA SCHOLARSHIP

米山奨学生の紹介

現在と未来を結ぶ夢という力

イ ヨンジュン
李 永俊 (韓国) 室蘭工業大学・室蘭東RC

夢という扉を開いてくれた海外経験

最近韓国では、自分が何者で何をして行くかを考えずに、大企業と公務員だけを目的とする青年たちが増えています。過去の私はそれらの一人であり、単に将来の安定的な生活のために夢と情熱を捨てて住んでいました。そのような状況で、オーストラリアでの語学研修および日本での交換留学を経験しながら、韓国の学生とは違う自分の夢のために生きていく情熱を持つ学生を多く見てきました。このような経験を通して、他の人々と同じ人生ではなく、自分自身のアイデンティティについて考え、過去の私が持っていた研究者の夢をもう一度思い出しました。



特に、幼い時から近くの工場団地による大気汚染のために環境問題に対して多くの関心を持っていて、オーストラリアと日本で環境問題に対して深刻に扱うことを見て、未来の環境問題を解決する研究者になることを目標にしました。当時韓国の江原大学で材料学を専攻し、交換留学を通じて学んだ日本語を活かすために日本留学を決心し、環境材料と大気汚染に対して研究をしていた室蘭工業大学の藤本先生の研究室に進学することになりました。

未来を応援するロータリー

日本で修士生活を始めた2016年4月から現在まで、多くのことを経験したと思います。新しい研究を始めることができ、足りないうち日本語でいろんな学会に通いながら自分の研究を発表し、また現在は金沢大学でインターンシップを行っています。ほとんどの留学生在がそうであるように私も留学生活が始めから簡単ではありませんでした。留学の初期には日本語の足りなさを感じたり、私を応援してくれたお婆さんの訃報を聞いたり、経済的にとても困る状況があったり、私の単純な受講申請ミスで半年間留年を経験しました。しかし、多くの先輩・後輩たちを見守りながら感じたのは、厳しい時期を越えれば確かに良いことが待っているということでした。



“留学生にとって重要なことは何ですか”と尋ねられると私は当然「経済的余裕」と答えます。留学生のほとんどが経済的な問題でたくさんの悩みを抱えているため、アルバイトを並行しているのが現実です。そして時々、経済的な問題で留学を諦めることを考える友達も見ました。私も経済的な問題で留学をあきらめようとした時があり、精神的そして肉体的に大変な時期がありました。このような時期に米山奨学生になり、自分の研究に打ち込むことができるようになりました。従って米山奨学会にいつも感謝の気持ちを持っており、いつか私自身もロータリー精神を受け継いでロータリーアンとして誰かを助けてあげたいと思っています。これからもロータリー精神を受け継いだ米山奨学生たちが世界中で活躍し、世界中に米山奨学事業が続いてほしいです。

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

滝川 R C	渡辺 浩司	会員	(1回)	12月21日	小樽南 R C	小笠原俊介	会員	(2回)	12月25日
滝川 R C	坂本 和繁	会員	(2回)	12月21日	小樽南 R C	斎田 義孝	会員	(3回)	12月25日
栗沢 R C	井形 昇	会員	(10回)	12月21日	余市 R C	土方 敬久	会員	(1回)	12月28日
札幌西北 R C	三上 直彦	会員	(15回)	12月17日	千歳 R C	今村 静男	会員	(1回)	12月25日
札幌西北 R C	小川 眞治	会員	(7回)	12月17日	千歳 R C	今野 良紀	会員	(3回)	12月25日
札幌東 R C	小山 茂	会員	(1回)	12月29日	千歳 R C	藤本 敏廣	会員	(3回)	12月25日
札幌東 R C	張 相律	会員	(1回)	12月29日	室蘭東 R C	矢萩富士雄	会員	(3回)	12月24日
札幌東 R C	友廣 稔	会員	(1回)	12月29日	函館 R C	堀田 剛史	会員	(1回)	12月 7日
札幌東 R C	佐々木泰男	会員	(1回)	12月29日	函館 R C	日下部博久	会員	(3回)	12月 7日
札幌東 R C	朝倉 正人	会員	(3回)	12月29日	函館 R C	原 一彰	会員	(3回)	12月 7日
札幌東 R C	滝川 武彦	会員	(3回)	12月29日	函館セントラル R C	伊藤 道雄	会員	(16回)	12月10日
札幌東 R C	出倉 恵隆	会員	(3回)	12月29日	函館五稜郭 R C	工藤 保雄	会員	(1回)	12月 4日
札幌東 R C	矢橋潤一郎	会員	(4回)	12月29日					
札幌幌南 R C	樋坂 修	会員	(1回)	12月21日	米山功労クラブ				
札幌幌南 R C	奥村 建夫	会員	(4回)	12月21日	札幌東 R C			(60回)	12月29日
札幌幌南 R C	舛田 雅彦	会員	(4回)	12月21日	札幌幌南 R C			(24回)	12月21日
札幌南 R C	櫛引 拓禎	会員	(1回)	12月25日	小樽南 R C			(17回)	12月25日
札幌南 R C	松家 治道	会員	(3回)	12月25日	函館 R C			(14回)	12月 7日
小樽南 R C	濱本 進	会員	(1回)	12月25日					

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

メジャードナー

札幌東 R C 長澤 祐紀 会員 レベル1 12月28日

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

栗沢 R C 金山 英昭 会員 (2回) 12月22日
 札幌モニング R C 藤森 敏昭 会員 (4回) 12月28日
 札幌西北 R C 渡邊 葉子 会員 (4回) 12月 4日
 札幌東 R C 吉山 八郎 会員 (5回) 12月28日
 札幌東 R C 長澤 祐紀 会員 (8回) 12月28日
 札幌南 R C 大作 佳範 会員 (2回) 12月23日
 札幌真駒内 R C 内海 知行 会員 (1回) 12月 4日
 札幌真駒内 R C 澁谷 良治 会員 (2回) 12月21日
 余市 R C 林 正秀 会員 (3回) 12月28日
 千歳 R C 伊藤 一三 会員 (1回) 12月25日
 千歳 R C 羽山 昇蔵 会員 (2回) 12月25日
 千歳 R C 喜多 康裕 会員 (2回) 12月25日
 千歳 R C 丹治 秀一 会員 (4回) 12月25日
 千歳 R C 藤本 敏廣 会員 (5回) 12月25日
 静内 R C 藤沢 澄雄 会員 (1回) 12月28日
 静内 R C 山田 明 会員 (2回) 12月11日
 函館 R C 中田 泰司 会員 (2回) 12月 9日
 函館亀田 R C 豊田 千春 会員 (2回) 12月 4日
 七飯 R C 佐藤 毅 会員 (1回) 12月 4日
 函館セントラル R C 中原 勝司 会員 (1回) 12月17日
 函館セントラル R C 南 茂樹 会員 (8回) 12月17日
 函館五稜郭 R C 岡田 恒男 会員 (3回) 12月 4日

ポール・ハリス・フェロー

札幌西 R C 下村 卓也 会員 12月11日
 札幌東 R C 八木 徹 会員 12月28日
 札幌幌南 R C 原口 康洋 会員 12月23日
 札幌幌南 R C 小里 学 会員 12月23日
 札幌幌南 R C 斉藤 朋博 会員 12月23日
 余市 R C 土方 敬久 会員 12月28日
 余市 R C 本間 克朗 会員 12月28日
 余市 R C 杉本 彰 会員 12月28日
 余市 R C 高橋 弘 会員 12月28日
 余市 R C 竹内 俊彦 会員 12月28日
 千歳 R C 稲川 和伸 会員 12月25日
 千歳 R C 三上 洋 会員 12月25日
 千歳 R C 南雲 州治 会員 12月25日
 千歳 R C 斉藤 えみこ 会員 12月25日
 千歳 R C 山中 正一 会員 12月25日
 静内 R C 北上 美德 会員 12月11日
 静内 R C 小松 幹志 会員 12月11日
 静内 R C 小國 和紀 会員 12月11日
 静内 R C 谷本 亮 会員 12月11日
 静内 R C 四ツ谷義道 会員 12月11日
 函館 R C 服部 匡男 会員 12月 9日
 函館 R C 梶原 健司 会員 12月 9日
 函館セントラル R C 高橋 勝美 会員 12月17日
 函館五稜郭 R C 三上 吾朗 会員 12月 4日
 白老 R C 石川 美佳 会員 12月24日

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに
心からご冥福をお祈り致します



岩見沢 RC

横山 弘 会員 2021年1月13日ご逝去（享年 78歳）

【ロータリー歴】 2014年8月7日 岩見沢ロータリークラブ入会
2016-2017年度 親睦活動委員会 副委員長
2019-2020年度 青少年奉仕委員会 副委員長



函館五稜郭 RC

上加 淳悦 会員 第11グループガバナー補佐

2021年1月15日ご逝去（享年 60歳）

【ロータリー歴】 1998年7月31日 函館五稜郭ロータリークラブ入会
2003-2004年度 理事・職業奉仕委員長
2010-2011年度 幹事
2011-2012年度 理事・会計
2012-2013年度 理事・社会奉仕委員長
2017-2018年度 会長
2020-2021年度 ロータリー情報委員長
国際ロータリー第2510地区
ガバナー補佐

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（2）
米山功労者マルチプル（4）

Rotary



Region 1 & 2 & 3

コーディネーター 2021年 2月号 No.1

NEWS

発行:Region 1 & 2 & 3
 ローターコーディネーター
 ローター公共イメージコーディネーター

新型コロナウイルス感染拡大が第3波! 緊急事態宣言

新型コロナウイルス感染の広がりが第3波と言われる状況下で2021年1月7日に「緊急事態宣言」が行われました。東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県の一都三県に出され、更に関西圏や中部地域を始め各地にも拡大されるでしょう。我々は、経済活動を行いながらの「不要不急の外出の自粛を徹底」するしかなく、新型コロナウイルスのような次から次へと変異するウイルスを「地球上から抹消」する事は当分困難でしょうから、ウイルスと闘いながら日常の生活スタイルを従来とは異なる新スタイルに変えていかざるを得ません。

手指の消毒とマスクの着用、3密を避ける、テレワークの推進、不要不急の外出自粛、を始め新型コロナウイルスの抑え込みの方法を考え実行してウイルスの広がりを抑えましょう。

数年の間続くと思われるコロナ禍の中で、個々のロータリアンは先ずは自分自身の仕事・社員従業員・家族を守ることに専念した上で、ロータリー活動を考えましょう。

ロータリークラブにおける楽しみが例会で会員同士の親睦、さらにクラブの外では他クラブの方々との交流が楽しみでした。今また例会を自粛する中で、Zoomなどのオンラインツールで会合を持っている方々が沢山居られます。会員の繋がりを大切に交流しましょう。

現在コロナ禍で医療崩壊が叫ばれ、その中で「献血」による血液の確保が大変厳しい状況に陥っているそうです。ロータリーの奉仕活動の一つとして献血を呼び掛け、更に地域で今必要とされる奉仕活動に目を配り種々なロータリー活動を実践しましょう。

と同時にこれからのロータリークラブの在り方とロータリーについて考える時です。考えましょう!

第2地域 ローターコーディネーター補佐 松坂 順一(東京葛飾東RC)

Rotary



Region 1 & 2 & 3

コーディネーター NEWS

2021年 2月号 No.2

発行:Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

皆さん、こんにちは。ARPIC加藤陽一(2760地区 瀬戸RC)です。

今回は私たち2760地区で開催しています、WFF(ワールドフード+ふれ愛フェスタ)についてお話したいと思います。と申しますのは、WFFは公共イメージ向上の手段として最もふさわしい手段であると自負しているからです。

WFFは2013年以降名古屋の中心地、栄地区で毎年開催し、今までに6回開催しています。(昨年、一昨年は台風とコロナの影響で開催できませんでした)主催は地区全体で各地区委員長が中心となり(委員長はパストガバナー)企画しています。40社以上のフードカーが集まり、世界中の食べ物を出店しています。そして各地方から集まった楽隊や祭り集団が一日中音楽を奏でています。2日間の開催中ロータリアンだけでなく、一般のお客様を含め6~7万人の人々が集まり、一日中楽しんでいきます。インターアクター、ローターアクター、ライラリアン、青少年が会場内の清掃、ポリオの寄附集め活動に活躍したりしてロータリー全体の活動を一般の人々にPRしています。また、新聞社、TV局の取材を多数受けており、ロータリーの公共イメージ向上の手段としては最適のものと思います。

収入としては会場内で利用できるチケットの販売(1枚2,000円。その内400円が寄附金)、一般企業からの広告などを中心に3,000万円ほどになり、結果としてポリオ基金に200万、国際奉仕(移動式教育ユニットの寄贈)は300万円ほど出すことができました。この様にWFFを通じ、ロータリー活動のPRの場としては最適なものと思いますので、他の地区でもぜひ同様な企画を通じてロータリーのPRをしてはいかがでしょうか?

※移動式教育ユニットは僻地での教育活動とポリオワクチン投与活動に利用するものです。

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 加藤 陽一(瀬戸RC)

第1地域 RRFC便り 新年号



【2021年 新年のお慶びを申し上げます】

第1地域の地区ガバナー・ガバナーエレクト・地区財団委員長・多くのロータリアンの皆様には、大きな抱負と希望を持って2021年を迎えられた事と存じます。心から新年のお慶びを申し上げます。コロナ禍でロータリーの活動も大きく変化した1年でした。対面での活動が制限され、クラブの例会もZOOM 例会等も当たり前で開催されるようになりました。しかし、新しい形と言えそうですが知れませんが、先人がクラブ例会に参加して、会員同士が切磋琢磨して自らを磨いた例会に憧れを持つ一人です。昔から「変わるべきものと、変えてはならないものがある」と教えられて参りました。米山梅吉翁の「例会は人生の道場である。」この言葉に頷くこの頃です。私に与えられたRRFC(ロータリー財団地域コーディネーター)の役割は、「世界で良いことをしよう」と発案されたアーチクラフの財団への強い思いを、世界中にロータリー財団からの支援を待ち望んでいる子供たちに思いやりを、またロータリーが約束した「ポリオのない世界」の実現を目指して行動することが私の使命です。私の任期は2022年6月30日です。残すところ1年半です。何卒地区ガバナー・ガバナーエレクト・地区財団委員長のリーダーシップを発揮されて、一緒に行動しましょう。(羽部記)



在りし日のガイ・ガイディンカー1923-24年度会長(濃い色のスーツ)(1954年)。エバンストンのリッジ通りのビルの隅石を敷くガイ・ガイディンカー元RI会長の有姿です。思い起こせば1923年、関東大震災に際し、RI初め各国から総額8万9千ドルの義援金を受けた時のRI会長がガイ・ガイディンカーでした。

ロータリーの根本は、利己と利他の心を上手く調和させる「超我の奉仕」という名の人生哲学である。それは、実生活上、実に道理になかった「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という言葉を実践の原理・原則とした人生哲

学である。(1923年：決議23-34の1)ガイ・ガイディンカーは、「ロータリーは、自分自身を、事業を、職種、業界を、そして社会全体を向上させる運動である。次にロータリーの究極の目的は、世間から信頼・尊敬される素晴らしい真のロータリアンを育てることである。」と考えていたようです。ガイ・ガイディンカーは、ロータリーとは、クラブにおいては「親睦と学びの場」であり、ロータリアンにおいては「人間性の向上」をもたらすものであり、仕事においては「事業の発展向上」に繋がるものであり、世界においては「世の中を良くしていく向上運動」であり、究極の目的は「素晴らしい真のロータリアン」を育てることにあると言う、彼のロータリー観『ロータリー通解』(ガイ・ガイディンカーの著書)の影響を受けている日本のロータリアンは、少なくないと思います。(RI 研修リーダー鈴木一作著より)

この写真はマイ・ロータリーのニュース・特集記事から、歴史：ロータリー世界本部のものです。ご一読下さい。

【ホルガー・クナーク会長から】

『より良い世界を目指して!』
クラブに以下のことを奨励していただけますよう、皆さまにお願いいたします!

●ポリオ根絶活動での体験を基に、ワクチンの安全性と有効性に関するロータリーの知識を生かして、地域社会で予防接種に関する啓発と呼びかけを行うこと。これは、地域独自の文化やニーズに適した方法で行う必要があります。適切なメッセージと方策を生み出すには、皆さまのリーダーシップが欠かせません。

●適切であれば、ポリオ根絶のパートナー団体であるWHO(世界保健機関)、UNICEF(国連児童基金)と国レベルで協力し、予防接種を含むコロナウイルス対策をロータリーが支援できることを伝えること。

●国レベルのロータリーの活動を支援するために、地元レベルで自治体、企業、他財団と協力すること。

最後にもう一つお願いがあります：ワクチンへの強い抵抗や誤解が広がりつつありますが、これに立ち向かうために皆さまの力をお貸しください。私たちが地域社会で啓発を行うことが極めて重要です。命を救うワクチンの力について、メッセージを広げる必要があります。

私たちは、手を取り合ってコロナウイルス流行に対応し、地域社会をサポートし、ロータリアンによる今後の活動を支えるために力を尽くしています。こうした活動は私たち自身のため、そして未来の世代のためです。

今の世代が最大の課題に直面する中で、私たちには世界を支える義務があります。



【地域リーダーインサイダー】



国際協議会でのディスカッションの様子

前例のない状況でのファンドレイジング

コロナウイルスの世界的な流行により、多くのクラブや地区で財団への寄付が低下しています。RRFCのJun Farconさん(フィリピン)が、困難な環境でのファンドレイジング戦略を紹介してくださいました。大きな成果をあげているのが、Every Rotarian, Every Year (EREY)に焦点を絞ることであるとFarconさんは話します。

まずは、継続して寄付をしている寄付者に働きかけることから始めましょう。そして、ほかのクラブ会員からの寄付を促すために、ストーリーテリングの手法を用います。寄付がもたらすインパクトの例を紹介しましょう。

Farconさんはまた、いわゆる「『雪だるま』テクニク」も利用しています。ファンドレイジング目標を達成するために年末における寄付を推進する代わりに、会員に早めの寄付を促すのです。地区リーダーによる早めの誓約や寄付は、地区内での友好的な競争心を生み出し、結果として寄付の総額が雪だるま式に大きくなっていきます。ほかの会員からも早めの寄付を促すことができるよう、寄付者認証の行事で寄付者への感謝を示すことを検討しましょう。

今年度(2020-21年度)ラビンドランロータリー財団委員長は、「Every Rotarian, Every Year」を推進して欲しいと年度はじめのメッセージで強く要請されました。私も同じ考えでしたので、2020年4月札幌での認証式を企画しておりましたが、新型コロナ感染症拡大に伴い延期になり、残念に思っていました。

2021年4月札幌市で、24日(土)前夜祭(バーベキューパーティー・札幌ビール園)と25日(日)PHS認証式(プレミアホテルTSUBAKI)が実施されることを期待しています。沢山の地区からのご参加下さいますようお願い申し上げます。ガバナー・ガバナーエレクト・地区財団委員長様のお声がけをお願い申し上げます。(羽部記)

【年次報告2019-2020 国際ロータリー・ロータリー財団】

ロータリー財団が毎日、世界中の人びとを支えることができるのは、持続可能な変化を生み出すことへの皆さまの熱意のおかげです。温かいご支援により、ロータリー

ロータリー財団が毎日、世界中の人びとを支えることができるのは、持続可能な変化を生み出すことへの皆さまの熱意のおかげです。温かいご支援により、ロータリー財団は今年度も、より大きなインパクトを生み出しつづけています。この度、模範となるご支援をおロータリー財団が毎日、世界中の



RRFC Dainin Habu 様

人びとを支えることができるのは、持続可能な変化を生み出すことへの皆さまの熱意のおかげです。温かいご支援により、ロータリー財団は今年度も、より大きなインパクトを生み出しつづけています。この度、模範となるご支援をお寄せくださった皆さまに、**ロータリーの2019-20年度年次報告書**を一足早くお届けいたします。

困難な時にも私たちが革新的な方法でいかにロータリーの精神を保ちつづけたかを、本報告書からご覧いただけるでしょう。グローバル補助金による活動、寄付者の声、託された資金の管理と活用、人びとの人生を変えたインパクトの数々が紹介されています。皆が力を合わせてこのような成果をもたらせたことは、多くの人に感動を与えるでしょう。確かな未来に向けたロータリーの前進を支えてくださる皆さまに、心より感謝申し上げます。

心を込めて

国際ロータリーおよびロータリー財団
事務総長・最高経営責任者 ジョン・ヒューコ

【活動するロータリー】

世界中のロータリアンとローターアクターが一丸となって、より良い地域づくりに取り組んでいます。私たちは手を取り合って、平和を推進し、安全な水と衛生のために活動し、教育を支援し、疾病と闘い、母子の健康を守り、地域経済を成長させ、環境を保護し、災害救援に取り組み、ポリオ根絶に力を尽くします。これらの活動には、コミットメント、知識、リーダーシップ、そして何よりも行動する決意が必要です。**行動計画**は、ロータリーのビジョンを強化し、未来を描き、成功のための戦略となり、私たちに導くものです。この計画では、「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」という4つの優先事項が掲げられています。これらを土台として、私たちは奉仕プロジェクトや地域社会での活動に取り組み、人間的・職業的な成長を遂げることができます。

ロータリーは、つながり、協力し、変化を生み出す力です。数十年にわたるポリオ根絶活動からも分かるように、ロータリーの活動は計画的かつ着実に、長期的な成果を生み出すものです。また、災害時に食料や簡易シェルターを提供したり、新型コロナウイルスの流行時に防護具を医療従事者に提供したりするなど、緊急時のニーズにも対応しています。

【リーダーからのメッセージ】



マローニー会長とゲイリー財団管理委員長

私たちは厳しい時代に生きています。お互いに支えることができない場合、どれほど困難になるかを想像してみましょう。心を強く豊かにするグローバルな友情、奉仕プロジェクト、つながりがなかったら、果たしてどうなるかを想像してみましょう。ロータリーがなければ、私たちの生活に同じような活力と目的は見出せなかったでしょう。ロータリーを通じて、世界中そして自分自身の中で変化が生まれることを私たちは知っています。私たちが共につながり、行動するのはそのためです。

この困難な時に、ロータリーは史上初のバーチャル国際大会を開催し、1週間にわたるプログラムの視聴者数は183,000人となり、大会登録者は過去最大の60,528人、分科会の参加者も12,048人に上りました。

またロータリー財団は、新型コロナウイルスの世界的流行という大きな障害を乗り越え、目標額を上回る4億8000万ドル以上のファンドレイジングに成功しました。

ロータリーの戦略的ロードマップである**行動計画**では、「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」という優先事項が掲げられており、これらに沿って歩み始めることができたことを誇りに思います。

今こそ世界は、この素晴らしい団体の特徴を成す価値観、友情、革新、そして参加の機会を必要としています。ロータリーを人生の重要な一部とし、世界中のロータリー会員や参加者とのつながりを築いていただいていることに心より感謝いたします。

心を込めて

国際ロータリー ロータリー財団

2019-20年度会長 マーク・マローニー

2019-20年度管理委員長 ゲイリー C.K. ホアン

2019-2020年度 国際ロータリー収支報告

2019会計年度と2020会計年度(6月期) (単位1000米ドル)

会計年度累計	2019年6月	2020年6月
収入:		
会費	\$77,713	\$82,205
投資純益	2,092	3,135
支援業務とその他の活動	33,404	19,765
収入合計	\$113,209	\$105,105
支出:		
運営費	\$79,213	\$79,095
支援業務とその他の活動	26,944	18,326

会計年度累計	2019年6月	2020年6月
戦略的準備金	667	1,352
支出合計	\$106,824	\$98,773
為替差損	\$(617)	\$(2,432)
純資産の増加	\$5,768	\$3,900
純資産(期首)	\$140,096	\$145,864
純資産(期末)	\$145,864	\$149,764

ロータリー財団収支報告

2019会計年度と2020会計年度(6月期) (単位1000米ドル)

会計年度累計	2019年6月	2020年6月
収入:		
寄付*	\$321,901	\$338,751
投資純益	37,975	4,458
補助金とその他の活動	640	(343)
収入合計	\$360,516	\$342,866
支出:		
プログラム補助金	\$281,091	\$307,090
プログラム運営費	20,275	20,581
寄付推進	19,049	19,265
一般管理運営	14,790	14,597
支出合計	\$335,205	\$361,533

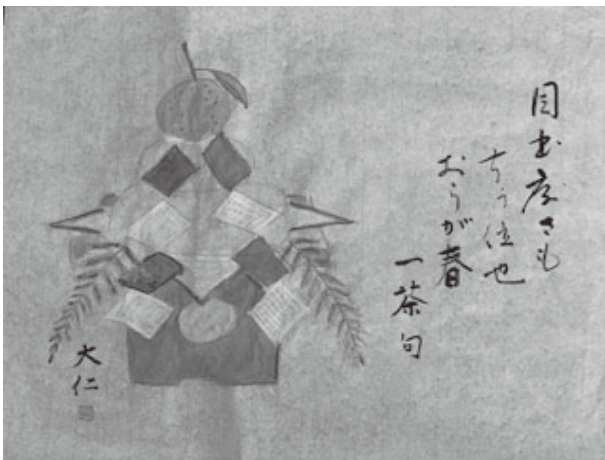
会計年度累計	2019年6月	2020年6月
為替差損	\$(661)	\$(2,651)
誓約未収入のための予備費	\$(1,673)	\$(2,375)
純資産の増減	\$22,977	\$(23,693)
純資産(期首)	\$1,127,298	\$1,150,275
純資産(期末)	\$1,150,275	\$1,126,582

【ロータリー財団が13年連続で最高の4つ星評価】

ロータリー財団はこの度、米国の慈善団体を評価する独立評価機関であるチャリティナビゲーターより、13年連続で最高の4つ星評価を受けました。

今回の4つ星は、ロータリー財団が部門別のベストプラクティスを実践し、財務的に効率のよい方法でその使命を遂行したこと、また、財務健全性、説明責任、透明性へのコミットメントを示したことが評価されたものです。チャリティナビゲーターが評価する団体のうち、13年連続で4つ星評価を獲得した団体は、全体の1パーセントにすぎません。

【小林一茶の句と正月の飾り餅】



小林一茶の句と餅飾り

「目出度さも ちう位也 おらが春」

この句には長い前書きが付いており、現代語訳すると「我が家は風が吹けば飛ぶようなあばら家にふさわしく、門松も立てず掃除もしないで、ありのままに正月を迎えている」と記されています。俳諧師として名を馳せた一茶ですが、当時の暮らしは決して楽ではなかったことがわかります。

また生活苦だけでなく、信仰する浄土真宗の「他力本願・他力念仏（大きなものによって生かされていること）」にも大きな影響を受けています。

前書きには「ことしの春もあなた任せになん」とあり、ここの「あなた」は阿弥陀如来を意味しています。「今年の春も阿弥陀如来様にお任せして迎えたことだ」と述べているのです。

阿弥陀如来様に全てをお任せしありのままに迎えた正月は、新年だからといってめでたいのかどうか、あいまいな自分の正月であると詠んだのでしょうか。

半ば諦めにも似た心境に感じますが、慎ましやかな暮らしの中で家族揃って無事に新年を迎えられた安息をしみじみと感じるようです。

文政二年(1819年)の一月、一茶57歳のときに詠まれた句です。

52歳で初めて結婚した一茶は、まだ一歳にも満たない愛娘「さと」と家族三人で幸せな正月を迎えていました。しかし、さと初め4人の子供は皆早死していて最愛の妻とも死別してしまうのです。



(小林一茶(1763-1827年)は、本名を小林弥太郎といい、信濃国(現在の長野県)に生まれました。さらに65歳のときには家が焼失し、火事を免れた土蔵で暮らしますが、持病の発作により65歳の生涯を閉じました。)





ロータリーは
機会の扉を開く

2020-2021 国際ロータリー 第2510地区

同時オンライン配信

地区大会

ホストクラブ／札幌手稲ロータリークラブ

コ・ホストクラブ／札幌幌南ロータリークラブ

大会テーマ

「守・破・離」の心で
これからの100年の扉を開きましょう!

2021年5月16日(日)

札幌パークホテル

札幌市中央区南10条西3丁目1の1
TEL:011-511-3131(代表)

10:00 会長・幹事会
13:00 本会議
15:00 記念講演
17:30 記念懇親会

GROUP2

赤平・芦別
砂川・滝川

GROUP4

札幌・札幌はまなす
札幌北
札幌モーニング
札幌西・札幌西北
札幌手稲

GROUP5

札幌東・札幌清田
札幌幌南
札幌真駒内・札幌南
札幌大通公園
札幌ライラック
新札幌

GROUP1

深川・羽幌
妹背牛・留萌

GROUP3

美唄・江別・江別西
岩見沢・岩見沢東
栗沢・栗山
当別

5月17日(月)

親睦ゴルフ大会

会場／小樽カントリークラブ
〈登録料／5,000円〉
スタート／7:00

GROUP9

伊達・室蘭
室蘭東・室蘭北
登別・洞爺湖

GROUP6

岩内・倶知安・小樽
小樽南・小樽銭函
蘭越・余市

GROUP12

白老・苫小牧
苫小牧東
苫小牧北

GROUP7

千歳
千歳セントラル
恵庭・北広島
長沼・由仁

GROUP11

江差・函館五稜郭
函館東・函館北
北斗

GROUP10

函館・函館亀田
森・七飯・長万部
函館セントラル

GROUP8

えりも・三石
様似・静内
浦河

登録料

- オンライン参加会員／ 3,500円
- 会場参加会員／17,000円
- 会場ご家族参加者／10,000円



2020-2021年度
国際ロータリー 第2510地区

地区大会事務局

TEL/011-837-0033 FAX/011-837-0001
E-MAIL/rid2510fk@gmail.com

ご案内図





同時オンライン配信



2020-2021 国際ロータリー 第2510地区

地区大会



国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク



ガバナー
福井 敬悟



地区大会実行委員長
池田 和陽

守破離

来る5月16日(日)ホストクラブを札幌手稲RC、コ・ホストクラブを札幌幌南RCとしてRI第2510地区の地区大会を開催いたします。2020-2021年度国際ロータリー、ホルガー・クナーク会長のテーマ『ロータリーは機会の扉を開く』そして福井ガバナーのスローガン『守・破・離の心で初心を忘れず!変化を恐れず!希望の扉を開きましょう』更には『2020年日本のロータリー100周年を祝おう!~これからの100年に向けて~』を基にスタッフ一丸となって準備を進めております。記念講演には能楽師の観世喜正氏をお迎えし、映像を交えてご講演をいただきます。

今大会最大の特徴は、コロナ禍の影響のためオンライン配信で全会員が視聴参加できる画期的な地区大会となることで、3月からは地区大会の予告編をWeb配信いたします。なお本会場へのリアル参加者はソーシャルディスタンス確保のため、限定させていただきます。このように初の試みとなる地区大会ではありますが、参加クラブが主役と考え、互いの理解を深め、友情の輪を広め盛り多き大会にいたします。

最後にロータリアンの皆様におかれましては長期にわたりコロナ禍と闘い、さまざまな困難に立ち向かっているものとお察し申し上げます。ロータリーの100年は苦難を乗り越えた一世紀とも言えます。どうか今大会当日、ロータリアン全員が会場やオンラインを通じてお会いできることを心からご祈念申し上げます。



かんぜ よしまさ
観世 喜正

5月16日(日) 15:00~

記念講演

「温故知新・伝統文化から未来が見える」

能楽師、観世流シテ方。
昭和45年(1970年)、三世・観世喜之の長男として東京に生まれる。
2歳半にて初舞台。慶應義塾大学法学部卒。
重要無形文化財総合指定保持者。
公益社団法人・観世九単会理事。公益社団法人・能楽協会理事。
著書「演目別に見る能装束」「演目別に見る能装束II」(淡交社)、DVD「スピカろうそく能」「鉄輪」「紅葉狩」「大般若」「道成寺」ほか主演・作成・監修。またNHKの「日本の伝統芸能」や大河ドラマへの出演、監修も多数。
札幌観世九単会にて長年能楽を指導している。
また、札幌市教育文化会館と道新文化センターにおいても、月に2回、謡いや仕舞の指導を行い、古典芸能・能楽の普及に努めている。
今回おなじみの能演目「敦盛」などの映像を交えて記念講演を開催予定。「能楽」の奥深さや魅力に触れることのできる絶好の機会です。乞うご期待!!



あつ もり
能「敦盛」

●会場参加登録に関するお知らせ

会場内の入場者数制限と出席者のソーシャルディスタンス確保のため、会場参加者を下記のように制限させていただきます(コロナ禍の状況を鑑み、会場参加を強制するものではありません)。

■主な会場参加者

ガバナー、ガバナーエレクト、カバナーノミニニー、ご来賓、パストガバナー、ガバナー補佐、地区役員、今年度および次年度クラブ会長・幹事、個人褒賞授与者、ホストクラブ会員(札幌手稲RC、札幌幌南RC)、その他運営スタッフ

予告編
カウントダウン
3月スタート!!
本会議生配信



地区大会に関する全ての情報はこちらから▶

国際ロータリー 第2510地区
2020-2021年度 地区大会概要

日時:2021年5月16日(日) 場所:札幌パークホテル

●
 地区大会テーマ

「守・破・離」の心で、これからの100年の扉を開きましょう!

●
 私たちは古来から「守破離」という教えをもとに、今や世界に誇れる日本の伝統文化を継承し、発展成長させてきた。

日本にロータリーが誕生して1世紀、この節目の時にこそ、これからのロータリーの未来のためロータリーの原点や本幹を見直してもらいたい。

国際的な活動をしていくためにはまず自国の伝統文化を周知することが第一歩、日本の伝統文化を通して日本人の「おもてなし」の心を以て、ロータリアンの皆様に改めて日本人の生き方の素晴らしさを知ってもらえるような地区大会としたい。

そのような思いを込めた2020-2021年第2510地区 地区大会を目指しています。

プログラム

10:00～11:00 【会長幹事会】 会場参加者数180名程度(パークホール)

11:00～ 【昼食・休憩】 (パークプラザ)

13:00～17:00 【本 会 議】 会場参加者数400名程度(パークホール)

開会の言葉 国歌・ロータリーソング斉唱

物故者追悼 歓迎の言葉 来賓紹介 ガバナー挨拶

来賓祝辞 特別参加者の紹介

参加クラブ紹介

RI現状報告 地区現状報告 大会決議上程

記念講演 能楽師 観世喜正氏「温故知新・伝統文化から未来が見える」

表彰 直前ガバナー記念品贈呈

ガバナーエレクト紹介及びご挨拶 ガバナーノミニ紹介及びご挨拶

次期ホストクラブ紹介及びご挨拶

閉会の言葉

17:30～19:30 【記念懇親会】 参加者数450名程度(パークプラザ)

リアルとオンラインのハイブリット地区大会

大会当日はコロナ感染対策としてソーシャルディスタンス確保の為、本会場のリアルでの参加者を400名程に制限させていただき、下記以外の方々はオンラインでの参加とさせていただきます。

地区大会初のオンライン配信によって、地区大会を全会員が視聴出来るように努力いたします。大会終了後でも視聴できるようにいたします。

主な会場参加者…ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、パストガバナー、ガバナー補佐、地区役員、今年度及び次年度のクラブ会長・幹事、個人褒賞授与者、ホストクラブ会員(札幌手稲RC・札幌南RC)、その他運営スタッフ。コロナ禍ですので会場参加に関しては各自のご判断にお任せいたします。

大会登録料

地区大会登録料……………3,500円(オンライン参加)

地区大会本会議及び記念懇親会参加登録料…17,000円(地区大会登録料込み)

地区内全会員の方々には、大会プログラム(大会決議案、会計監査報告などを記載)を事前に配布(各クラブに郵送)いたします。

地区大会登録会員には、地区大会記録誌を配布いたします。尚、経費と事務作業軽減の為、記録誌には登録会員名簿は記載せず2021年4月現在のクラブ在籍会員を掲載いたします。

本会議時の「参加クラブ紹介」映像作成について

恒例の本会議時の参加クラブ紹介用の映像を各クラブに作成していただきます。一クラブ30秒とし、20秒くらいのコメントと会長の写真、クラブ活動の写真3~4枚ほど、最後にクラブ会員全員で「ヤァー!」と掛け声を上げるイメージの動画を入れて、クラブの特徴が分かるものを作成願います。

また、大会予告編で札幌手稲RCの「見本映像」を配信いたしますので参考にしてください。

尚、貴クラブで作成が出来かねるクラブはお申し出いただければ、地区大会実行委員会で作成いたします。その際は同様に素材の提出をお願いいたします。

初の試み!地区大会「予告編」を事前にオンライン配信

地区内クラブのことや地区大会の記念講演者のことなど、地区大会の概要を2~3パターンの予告篇として3月下旬より配信いたします。地区大会当日に向かってカウントダウンで盛り上げよう!

2020-2021年度 親睦ゴルフ大会

日時:2021年5月17日(月) 場所:小樽カントリー倶楽部

会費…5,000円(プレー代は各自でご精算下さい)

今年度の地区大会はオンライン開催ゆえ会員皆様とリアルに会うことは制限されますので、青空の下「親睦ゴルフ大会」で大いに親睦を深めていただきます。楽しい企画をたくさん用意して春のゴルフを満喫してもらいたく準備を進めています。競技内容が決定次第ご案内申し上げます。

皆様にご協力お願い申し上げます!

今大会は、社会情勢を捉え、全会員が地区大会に参加することができるオンライン配信を用いた画期的な地区大会であり、大会テーマの「守・破・離の心で、これからの100年の扉を開きましょう!」にふさわしい大会となることを目指しています。

経費節減のもと、ホストのクラブ(札幌手稲RC・札幌南RC)を中心に地区内会員のご協力の下、手作りで仕上げてまいります。何卒、会員皆様方におかれましては、コロナ禍の状況を鑑み、ロータリーの友情をもって地区大会へのご理解とご支援を賜りたく、一人でも多くの会員皆様のご登録を心からお願い申し上げます。



ICT委員会からお知らせ

地区ホームページの各委員会ページが簡単に更新が出来るようになりました。

最新の委員会情報をいち早く会員の皆様に..

2021年に入り、未だ新型コロナの終息が見えない状況下、各クラブでは、ロータリー活動にいろいろと新しい取り組みを行い、ご苦労なさっていると思います。ICT委員会として、少しでも早い情報発信が出来るように、各委員会から直接、リアルタイムで簡単に情報発信が出来るようになりました。

ロータリークラブ会員の皆様は、地区ホームページにアクセスしてご覧ください。

地区のホームページは、ご覧いただいていますか？



国際ロータリー第2510地区のホームページをもっと活用しましょう。

<http://rid2510.org/2021/>

ICT委員会 委員長 堀元 雅司

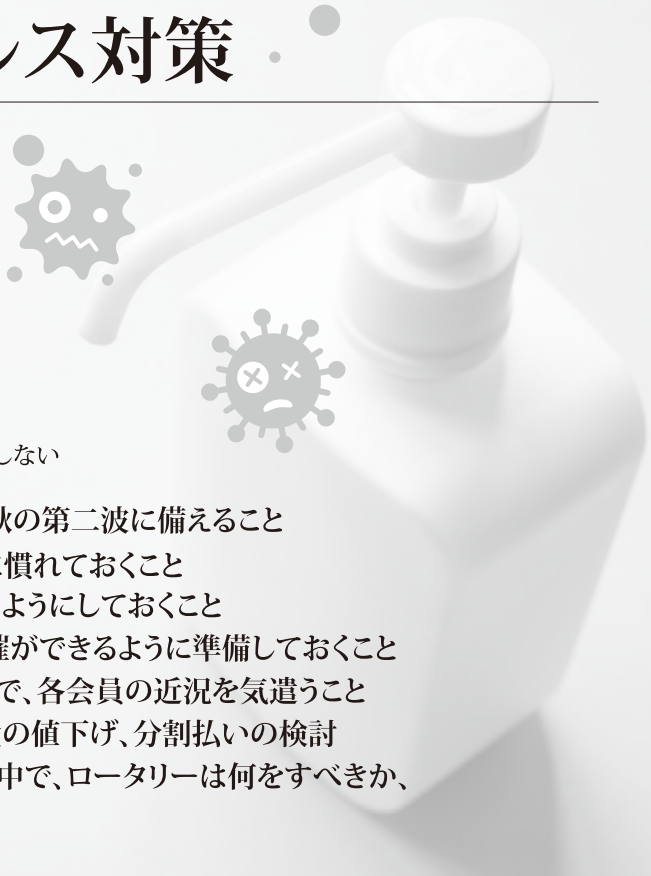
新型コロナウイルス対策

1. ロータリーの規則・推奨に従うこと

- 1 国法に従うこと
- 2 例会の再開には、入り口の消毒液の設置
- 3 例会時はマスクの着用
- 4 ソーシャル・ディスタンスを保つこと
- 5 国歌斉唱、スピーチ時もマスク着用
- 6 友情の握手は控えること
- 7 可能なら例会の時間を短縮する
- 8 状況によってはアルコール或いは食事を提供しない

2. 100年前のスペイン風邪を教訓に、今秋の第二波に備えること

3. 例会がSNS(zoomなど)のできるように慣れておくこと
4. 会長・幹事会をオンラインで開催できるようにしておくこと
5. クラブ内の委員会もオンラインでの開催ができるように準備しておくこと
6. 長期に例会が開催されていなかったため、各会員の近況を気遣うこと
7. 苦しい会員企業のことを考慮して、会費の値下げ、分割払いの検討
8. 新型コロナウイルスの世界的な蔓延の中で、ロータリーは何をすべきか、自分の地域と世界にも目を向けること



地区カレンダー

2月 ▶ 3月

2月 平和と紛争予防/紛争解決月間	
1 月	国際協議会(～11日)オンライン開催
2 火	
3 水	
4 木	
5 金	
6 土	第9グループIM(室蘭)
7 日	
8 月	
9 火	
10 水	
11 木	建国記念の日
12 金	
13 土	
14 日	
15 月	
16 火	
17 水	
18 木	
19 金	
20 土	RLIセミナーパートI オンラインセミナー(～21日)
21 日	
22 月	
23 火	天皇誕生日
24 水	
25 木	
26 金	
27 土	地区チーム研修セミナー(札幌)
28 日	

3月 水と衛生月間	
1 月	
2 火	
3 水	
4 木	
5 金	
6 土	
7 日	
8 月	
9 火	
10 水	
11 木	
12 金	
13 土	
14 日	第33回ローターアクト研修会(札幌)オンライン開催
15 月	
16 火	
17 水	
18 木	
19 金	
20 土	春分の日 2021-22年度会長エレクト研修セミナー(函館)
21 日	地区財団セミナー・米山セミナー(函館)
22 月	
23 火	
24 水	
25 木	
26 金	
27 土	第5回学友交流会・帰国報告会(札幌)
28 日	
29 月	
30 火	
31 水	

2021年2月のロータリーレートは地区HPをご覧ください。

会員数・例会回数報告

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数			
			2020.7.1	2020.12.31	増減	内女性
1	深 川	1	33	34	1	2
	羽 幌	0	42	36	-6	2
	妹 背 牛	2	7	7	0	0
	留 萌	2	27	27	0	4
	小 計		109	104	-5	8
2	赤 平	3	20	20	0	2
	芦 別	1	29	28	-1	2
	砂 川	0	39	38	-1	1
	滝 川	1	81	84	3	5
	小 計		169	170	1	10
3	美 唄	1	24	24	0	0
	江 別	3	35	37	2	1
	江 別 西	1	36	36	0	4
	岩 見 沢	0	90	92	2	1
	岩見沢東	2	15	17	2	2
	栗 沢	1	18	18	0	1
	栗 山	4	26	26	0	5
	当 別	0	28	28	0	0
	小 計		272	278	6	14
	4	札 幌	0	125	136	11
札幌はまなす		0	16	16	0	2
札 幌 北		0	43	40	-3	4
札幌モーニング		3	35	36	1	0
札 幌 西		0	51	49	-2	10
札幌西北		0	34	35	1	3
札幌手稲		3	36	37	1	4
小 計			340	349	9	25
5	札 幌 東	0	112	118	2	0
	札幌清田	1	11	11	0	3
	札幌幌南	0	51	51	0	0
	札幌真駒内	0	20	20	0	6
	札 幌 南	0	86	83	-3	2
	札幌大通公園	1	12	12	0	3
	札幌ライラック	0	16	15	-1	5
	新 札 幌	0	25	27	2	5
	小 計		333	333	14	24
6	岩 内	0	23	23	0	1
	倶 知 安	2	33	33	0	3
	小 樽	1	71	73	2	4
	小 樽 南	3	64	64	0	3
	小樽銭函	0	19	19	0	1
	蘭 越	0	8	8	0	0
	余 市	0	40	40	0	4
	小 計		258	260	2	16

12月会員増減数

クラブ数	70クラブ
期首会員数	2,493人
当月末会員数(女性)	2,516人(174人)
増加会員数	23人

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数			
			2020.7.1	2020.12.31	増減	内女性
7	千 歳	1	74	74	0	10
	千歳セントラル	2	43	43	0	9
	恵 庭	1	49	47	-2	3
	北 広 島	0	15	14	-1	0
	長 沼	0	17	17	0	3
	由 仁	2	8	8	0	1
	小 計		206	203	-3	26
8	え り も	0	19	19	0	1
	三 石	2	11	11	0	0
	様 似	3	14	15	1	1
	静 内	4	67	65	-2	4
	浦 河	1	27	27	0	3
	小 計		138	137	-1	9
	9	伊 達	0	62	62	0
室 蘭		3	30	32	2	2
室 蘭 東		4	32	30	-2	2
室 蘭 北		3	48	48	0	1
登 別		1	29	29	0	1
洞 爺 湖		1	12	12	0	1
小 計			213	213	0	9
10	函 館	0	68	74	6	3
	函館亀田	0	36	36	0	4
	森	1	33	31	-2	0
	七 飯	2	14	14	0	0
	長 万 部	1	10	10	0	0
	函館セントラル	1	23	22	-1	2
	小 計		184	187	3	9
11	江 差	2	10	10	0	1
	函館五稜郭	1	53	54	1	0
	函 館 東	1	35	38	3	9
	函 館 北	0	18	18	0	1
	北 斗	2	12	12	0	0
	小 計		128	132	4	11
12	白 老	0	31	32	1	3
	苫 小 牧	0	55	61	6	2
	苫小牧東	3	28	29	1	5
	苫小牧北	0	29	28	-1	3
	小 計		143	150	7	13
合 計		2,493	2,516	23	174	

※岩見沢RCには岩見沢ネクストロータリー衛星クラブの会員数13名(内女性会員0名)を含む

表紙の解説

かつて空知地域に多数存在し、国産エネルギーの供給地であった「石炭」、その石炭を使い発展を遂げた室蘭の「鉄鋼」、石炭の国内外への積出港となった小樽の「港湾」、その三地域を結んだ「鉄道」。北海道の開拓や戦前・戦後の発展を支えた歴史や物語が、北の産業革命「炭鉄港」として2019年5月、文化庁が認定する「日本遺産」に選定されました。



第2グループ

●赤平RC ●芦別RC ●砂川RC ●滝川RC

●赤平RC (60周年記念)



●芦別RC (会員職場訪問・大橋さくらんぼ園)



●砂川RC
(ノーマライゼーション地業・知的障害児童と家族によるリンゴ狩り)



●滝川RC (消防署・消防団へ車両寄贈)

